

2017年度 学校関係者評価報告書

常翔学園中学校・高等学校

2017年度の学校自己評価に基づき、学校関係者評価委員の方々から評価と提言を頂きましたので報告いたします。

<学校関係者評価委員会>

委員会は後援会会長・後援会副会長（2名）・学園評議員・卒業生の5名の方で構成されています。

分類	学校関係者評価委員の評価と提言
学校運営に関すること	<ul style="list-style-type: none">○ 少子化の中、学校運営していくうえで、保護者や生徒を引き付けるような魅力的なイベントは、非常に重要なアイテムであると思われる。新しいことを実行することで、コスト増が見込まれるが、学園創立100周年に向けた新たなイベントに期待したい。○ 先生方の日々の努力により、学校全体に勢いがあり、また成果に繋がっている事を感じる。学園全体の連携も年々強くなっていると思う。○ 初任者に対するサポート体制を強化していく事で、もっともっと活気のある学校運営につながっていく事を期待する。○ 学校全体でICT教育、キャリア教育に取り組んでいることがわかり、常翔学園の大きなアピールポイントになっていると思う。読書推進の低下はその反面の部分なのかなとも思われるが、今後の取組みに期待する。○ 学園の各組織についての理解が少ないのは残念である。専任教諭については、理事会以下の組織の役割等は知っておくべきだと思われる。会議の有効性についても評価が薄れているのも残念だ。円滑な会議、会議によって共通点や改善すべき点も見直されると思う。○ 新しい教育への取組みに関し非常に評価が高く、時代に即した教育に大変な努力をされていることが伺える。その一方で、次の世代を担う初任者へのサポート体制にやや不安を感じる。経験の豊かな先生方からのサポート体制の充実を期待する。

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">教務・教科指導に関すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ コース別による先生方の指導の差は余り改善されていないように思われる。先生方の熱心さも伝わるが、学習指導において生徒の実態に合わせた指導方法の更なる工夫改善を期待する。 ○ ヤングアメリカンズ、ガリレオプラン等子供たちが個人では体験できない事を学校教育の中で体験させて頂き、本当に感謝している。体育祭や文化祭などでも、先生方と生徒の信頼関係がとても素晴らしいものだと思う。新しい教育と日々向き合っている先生方に今後も期待していきたい。 ○ ヤングアメリカンズやタブレットを使つての英語教育、海外への修学旅行、語学研修などの国際交流が充実していると思います。今後さらにグローバル教育が発展し、オンラインイングリッシュも拡充されるように願う。 ○ 全体的に評価が良いと思われます。教職員の先生方の努力がうかがわれる。 ○ 進路実績を見ても普段からの先生方の指導、教育が行き届いている事は評価できる。また、キャリア教育等を通じて実社会で活躍できる方々を育てる工夫もされており、非常に魅力を感じる。時代の変遷に遅れを取らないように、今後も注力してほしい。
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">生徒指導に関すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ いじめは生徒間だけで起こり得るものではない。先生の何気ない言動が(本人はコミュニケーションのつもりかもしれないが)生徒に大きな影響力を持つこと、先生自身が生徒を傷つけたりいじめを助長したりすることがないように十分留意して頂きたい。それにより、生徒間でカーストが出来たり、先生と生徒間の信頼関係も壊れいじめや登校拒否につながる原因にもなりかねない。多感で繊細な中高生は冷静に先生方を見て感じ判断している。SNSが蔓延している現在、学校評価のダメージにもなりかねない。 ○ 生徒の皆さんは積極的に元気よく気持ちのよい挨拶をしてくれる。学園の自慢でもある。先生方のご指導の賜物だと思う。ただこちらから声をかけるまで我関せずの先生が何名かいらっしゃるのは残念だ。 ○ 学校に行つて、生徒の皆さんが元気に挨拶をしてくれるので、先生のご指導があつてこそと思う。また、子供が敬語を使えるというのは、日常の環境があればこそである。最近ではiPadを使う事により、子供たちの多様な面を見て頂けているなあと感じている。 ○ 学校行事はポイントは下降しているが、各種行事が活発に行われていると思う。ボランティアサークルの地域での活動が活発である事が、保護者はもちろん地域の方々にも伝わればいいなと思われる。 ○ ボランティア活動も教員の先生方に浸透してきた事が大切なのではないだろうか。今後の活動に更に期待する。 ○ ボランティア活動に対する意識が低いのが気になる。ボランティア活動を通じて色々な方と接する機会を増やす事で、人としての感受性に磨きをかけて欲しい。地域やクラブ活動、卒業生との積極的な関わりを持つ事もご指導頂きたい。

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">進路指導に関すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「学園内大学進学説明会」や「大学体験」などを通じて、内部進学に興味を持つ生徒が増えているように思われる。先生方の内部進学を意識させる進路指導も含め今後の益々の内部進学の実績が期待される。 ○ 生徒の進路選択について、他大学から入試関係者を招いての説明会を実施して頂くことにより生徒の進路が明確になっている。 ○ やりたい事、進みたい道が決まっていない子が大半だと思う。是非、子供たちに大学の情報を日々、耳に入る環境で、一人一人に対してのご指導をお願いしたい。 ○ 学年全体への指導も、生徒一人一人に対しての指導も行き届いていると思う。コース別で進路指導に違いはあるかと思われるが、内部大学の良さも全コースで共有できればと思う。 ○ 各コースの先生方の努力の結果だと思う。もちろん本人の努力も必要であるが、学内以外の進学も増えている現状に感謝したい。ますます結果が残せるよう、頑張ってもらいたい。 ○ 国公立大学、有名私立大学への進学が多くなり、先生方の努力、熱心さを感じる。成績を上げる事だけが目標にならないように、生徒の個性や夢にも寄り添っていける環境を失わず、維持し続けてもらいたい。
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">保健室に関すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 一人一人に細やかな対応をして頂き、本当に感謝している。先日起こった地震の対処の仕方など、子供たちにご指導頂けたらと思う。 ○ 全体的に高評価であると思う。「危機管理への対応」という部分で先日の地震の際、地震が起きた後に家を出た生徒さんがいると聞いている。自宅待機すべき時の対応を考えて頂きたい。 ○ 危機管理への対応については、学内一体となって安全対策に努めている姿は、素晴らしい事だと思う。あってはならない事ですが、必ず役に立つ気がする。 ○ 地震や災害が多い中、防災や AED 講習の実施など安全対策に理解が多い事は、一日の大半を学校で過ごす事を考えると非常に良い事だと思う。緊急時に備え、より充実した対策をお願いします。

募集活動に関すること

- 学園のホームページ内の「学校長のブログ」は学校長自らの目線や学校の様子が詳しく載っており保護者の間でも好評である。募集活動のアピールにも重きを置いて頂き、学校長の教育熱心さが伝わってくる。
- 電車に乗っても、HPを見ても、色々な学校フェアを見ても、いつも校名が掲載されているなど感じている。中学の入学者数を見てもこれは確実な結果だと思っております。大学進学の実績も今後の生徒募集に繋がっていくと思われる。
- ホームページや受験生用のイベントで積極的にアピールされていると思う。保護者からの口コミでは内部進学が難しい、でき難いという話を聞きました。合格実績も内部進学への説明も両方がアピールできればと思う。
- 入学希望者が年々増えている事に関しましては、非常に喜ばしい事だと思う。一重に教職員の皆様の努力の結果だと考えている。ますますの向上を期待したい。
- ホームページを活用した広報活動だけでも情報は充実している。クラブ活動等の生徒の活動をもう少し充実してほしい。クラブ活動もアピールすることで、常翔学園の魅力を引き出すことができ、受験生への興味も増すと思う。

以上